

本校は、島田市の西部に位置する全校児童368名の規模小学校です。山や川、田畑などの豊かな自然に囲まれている地域であり、学校の近くを大井川鐵道のS.L.が通過しています。

素直で明るい児童が多く、休み時間には運動場や中庭など屋外で元気に遊んでいる姿をよく見ることが出来ます。その一方で、児童の中には登校することに対して不安を抱えている児童もいます。現在、保健室登校や別室登校といった児童はいませんが、保護者と共に登校し、登校後に保健室で一呼吸置いてから教室に入ることに



島田市立五和小学校  
養護教諭 亀山 有梨

感じることも多くありますが、担任や管理職をはじめとした教職員やスクールカウンセラーなどの専門家などと連携をとりながら対応を進めています。「連携をするためには、日ごろのコミュニケーションが大切だ」と思い、放課後は保健室

いくために何が出来るかを考え、児童会の保健委員会の活動を見直してみることにしました。保健委員会では、健康・安全に関するポスターや保健だよりの作成、かぜ予防について教職員へインタビューをする活動を行っています。このような

以前からある活動に對して児童は責任を果たそうと取り組むことが出来ます。新たな活動を生み出すことは苦手として、保健委員会で「自分から」の第一歩として、全校のみんな

なか健康で気持ちよく生活し、笑顔いっぱい学校に居るために、16人の保健委員みんなで活動内容を考え合っています。「みんなのために〇〇をした」というように、自分から「やってみよう、自分から」だけでなく、



4月の初め、全ての窓を全開し、マスク着用を余儀なくされましたが、それぞれ希望が詰まった呼び名は、忘れられません。

本校は、校訓「誠意と情熱、そして無限の追求」のもと、「高め合う仲間」を学校目標としています。各学年



静岡市立竜爪中学校  
養護教諭 池尻 暁子

4クラスあるので、切磋琢磨するのに十分な集団です。7月には、生徒主導で体育祭の色別抽選会と結団式がありました。短時間で3密が重ならない配慮の中、生徒のユニークなアイデアが場を盛り上げ、数ヶ月ぶりに全校生徒が集まり、生徒

ち合うことの尊さを改めて実感しました。生徒たちは、素朴で素直な生徒が多く、部活動にイキイキと参加しています。その一方で、苦手や困難をうまく乗り越えられない精神面の未熟さを感じることもあります。健やかな心身を基盤に、た



「かかわろう あたたく」が感じられます。児童の「やりたい」「やってみよう」という気持ちを大切にしながら、委員会活動を進めています。児童が心身ともに健康に、そして安心して登校することが出来るように今後教職員と連携をしながら、保健室からサポートをしていきたいと思



から、その子の困り感だけに注目せず、取り巻く環境や、何が強みになるのか浮き彫りにしてあります。得られた情報は、その都度先生方と共有し、さらに週に一度の相談部会でスクールカウンセラー、相談員、ス

げんきな事業所

東遠学園組合

(菊川市西方4345番地の2)

【事業所紹介】  
東遠学園組合は昭和45年(1970年)3月、当時の掛川、小笠、周智地区1市7町1村で一部事務組合を設立し、昭和46年5月に知的障害児施設として開園しました。

以来、学園を卒業して就労した人たちの生活寮やグループホームの受託、障害児乳児の早期発見・早期療育、障害をもつ在宅者への相談支援、居宅・訪問生活支援、重度重複障害者を対象とした通所事業等、要望に応えるべく障害児・者の支援にあたっています。

現在、3市1町(菊川市、掛川市、御前崎市、森町)の構成となり、乳幼児期から学齢期、青年期まで4部門(幼児・児童・青年・在宅)7事業を運営しています。組合構成市町で暮らし、発達支援や子育て支援、障害福祉サービスを必要としている人たちに對して、ライフステージを通して豊かな育ちを支え、健康で安心である施設支援や、充実した地域生活支援に努め、地域の児童福祉、障害児・者福祉の発展をめざしています。

【職員健康づくり・健康管理への取り組み、対策】  
毎朝、始業前にラジ

人間ドック受診者や、インフルエンザの予防接種者は、負担金の一部を助成しています。また、職員へのメンタルヘルスへの取り組みとして、外部カウンセラーによるカウンセリングの体験や、カウンセリングを受けた職員に負担金の一部を助成、保養施設やスポーツ、娯楽施設等を利用した場合も、利用料の一部を助成し、職員のメンタルヘルスの向上に努めています。

インフルエンザ、ノロウイルス等の予防に努める感染症対策委員会の中で、今現在問題となっている新型コロナウイルス感染症についても取り上げ検討を重ねています。感染症対策の強化、今後の対応について職員間で共有を図りBCP(事業継続計画)の作成を始めたところです。BCPとは、「大規模災害等の際に、混乱を少なく事業を継続する



メンタルヘルス研修の様子



東遠学園外観

た東遠学園組合互助会には保健事業があり、

方法や災害時の組織体制を事前に計画したものです。当組合には入所施設、通園施設があるため、感染を持ち込まない、クラスター(集団感染)を起こさないためにも対策を強化しなくてはなりません。このことを踏まえ、利用されている方ももちろん、保護者にも理解を求めているように、こうした対策等について直接通知したり、ホームページの更新をしてお知らせしています。

今後も職員が安心、安全、健康に働くことのできる環境づくりに務め、職員が働きやすい、働きがいのある職場となるよう、取り組みを進めていきます。